

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：企業立地対策費

事業名 グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 企業誘致課 企業誘致係 電話番号：058-272-8372(内3084)

E-mail：c11342@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,000 千円 (前年度予算額：3,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,000	0	0	0	0	0	0	0	3,000
要求額	3,000	0	0	0	0	0	0	0	3,000
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

本県はこれまでも外資系企業の誘致に取り組んできたが、本県単独での誘致活動には限界があり、国際的にPRできる機会が少ないため、世界から優れた企業・技術やヒト・情報を呼び込むには、中部圏との広域連携の中での取組みが重要となる。

(2) 事業内容

「グレーター・ナゴヤ」統一ブランドの下、東海3県、名古屋市が広域連携し、対日投資・海外展開支援活動に取り組み、外資系企業による対日投資及び地域内企業の海外展開を促進するため、グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会に対する活動費負担金を拠出する。

(3) 県負担・補助率の考え方

対外浸透力を強め、産業集積としての強さ・特性等を効果的にアピールする手段として、県負担は妥当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
その他	3,000	【負担金】活動費負担金
合計	3,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

・総合戦略

Ⅱ－3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(2) 次世代を見据えた産業の振興

② AIやIoTを活用した第4次産業革命と成長分野への展開

(2) 国・他県の状況

愛知県、三重県、名古屋市においても、同額を計上予定。

(3) 後年度の財政負担

毎年、3,000千円負担予定

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

外資系企業のグレーター・ナゴヤ地域（岐阜県、愛知県、三重県）への投資促進を行なうとともに、同地域内企業の海外展開を促進することで、活力のある地域経済を創出する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会として、目標値の設定を行っていないため。

(これまでの取組内容と成果)

<p>令和2年度</p>	<p>・取組内容と成果を記載してください。 ○GNI協議会として下記事業を実施 【取組内容】 (1) 対日投資促進事業 ・海外地域とのオンライン政府交流 (スペイン、ドイツ) ・投資、国際経済交流プロモーションセミナー (オンライン配信) ・対日投資促進事業 (対GN地域投資促進調査) ・外資系進出企業立上・定着支援事業 (2) 国際経済交流事業 ・地域間交流促進事業 (GN地域とスイスとの地域間交流) (3) GNIブランド情報発信・広報活動事業 ・対GN地域投資促進のためのPRコンテンツ (動画) 作成 ・GNIパンフレットの発行 ・GNIウェブサイト、メールマガジン等による情報発信 【取組による成果】 (1) ・GN地域企業と、ドイツバイエルン州およびスペインバスク州企業との、オンラインマッチングイベントの実施に向けて前向きな回答を得られ、GN地域と外国企業との連携促進の強化を図ることができた。 ・GN地域へのさらなる投資促進を図るべく投資促進調査を実施し、進出外資系企業の特徴と傾向を把握し、今後の活動の方向性を導くことができた。 ・外資系企業のGN地域への進出立上げ支援をした (3社)。 (2) スイス人コンサルタントの指導の下、オンラインでの勉強会を実施し、効果的な事業紹介手法等の検討や実演を行うなど、国際交流の手法を取得した。 (3) 外国企業に対し、GN地域の魅力をPRするため動画を作成し、PRセミナー等での放映など、広く海外へ情報発信した。またGNIパンフレットを作成し、GN地域の魅力やGNI活動状況を国内外において幅広く周知した。</p>
<p>令和3年度</p>	<p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
<p>令和4年度</p>	<p>令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>海外に対して当県の投資環境や県内企業のPRを行なうためには、当県単独での取り組みでは十分な訴求効果が得られない。国内随一の製造業集積地である「グレーター・ナゴヤ」の地域ブランドのもとで活動を行なうことが効果的である。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>これまでに155社 (R3.3時点) の外資系企業がグレーター・ナゴヤ地域に拠点を設置するなど相当の効果を上げている。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価) 1	<p>平成30年度でGNIが発足して12年が経過するに伴い、GNI事務局が、対日投資促進事業のターゲット産業の変更をはじめとする主要事業の見直しを提案し、東海3県、名古屋及び経済団体による会議で了承された。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 負担金を始めとする活動財源が十分でないことから、焦点を絞った形での事業編成を行い、より効率的、効果的な活動を行なっていく必要がある。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 協議会構成団体と緊密に協議し、効果的な事業計画の策定に臨んでいく。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	